

年代別の問題と対策 -3-

壮年期：家族の健康を考える年代

歯周病が無症状のまま進行

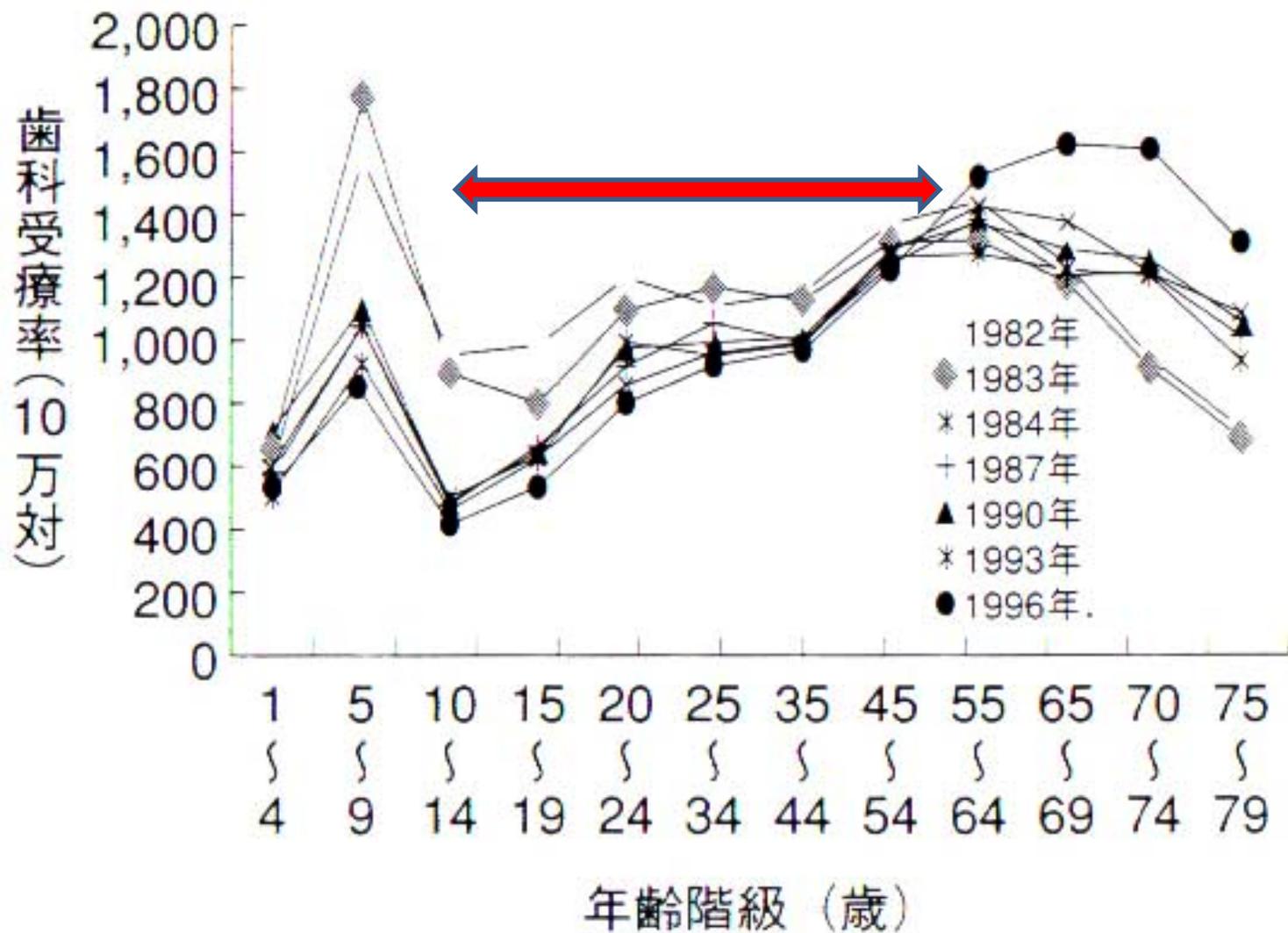
対策－定期的な検診とクリーニング

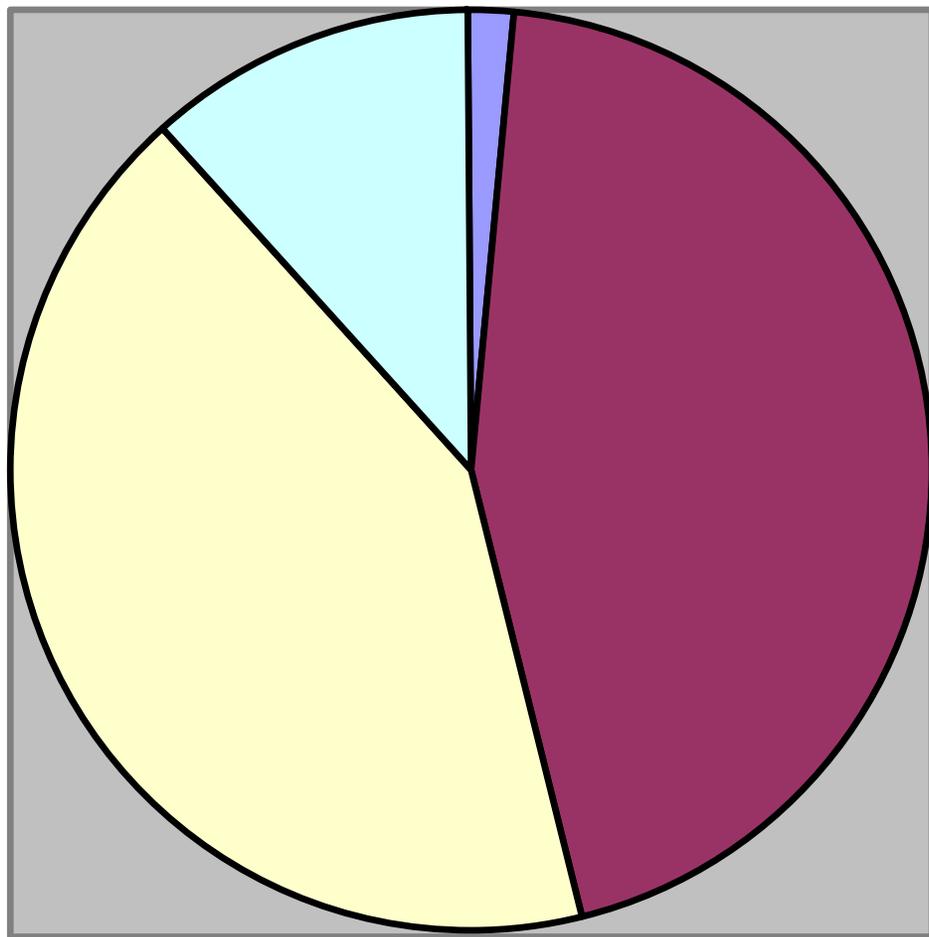
中年期：生活習慣病のリスク増加

積極的な歯科的アプローチも必要

対策－かかりつけ歯科医院で

プロフェッショナルケア

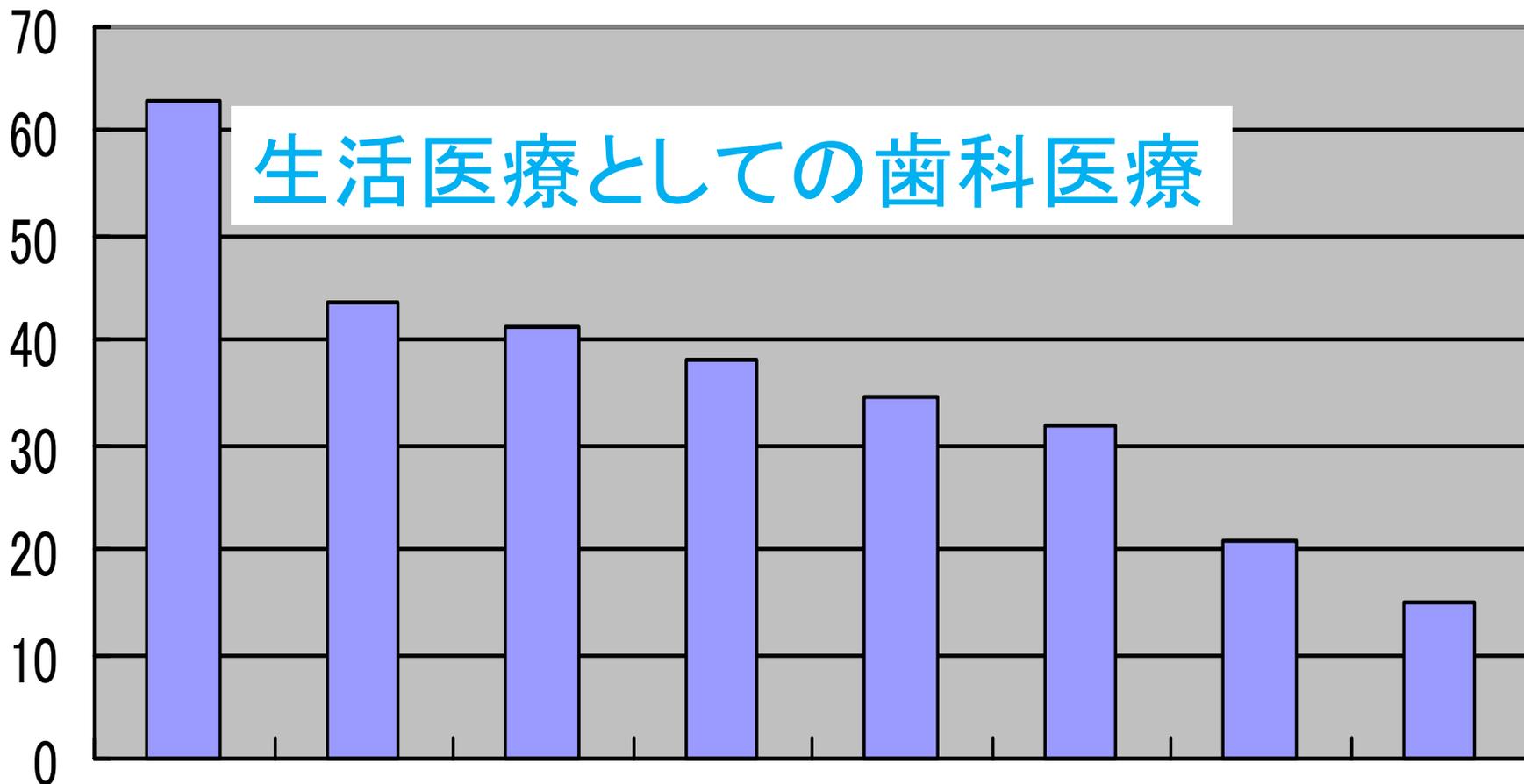




- 充分満足
- まあまあ満足
- あまり満足していない
- 満足していない

お口の健康についての満足は？

生活医療としての歯科医療



歯の色 口臭 歯並び
歯茎の状態 歯の痛み 歯の数
歯のぐらつき 嚙みの痛みや音

お口のことで満足していないことは？

○ 54歳以下では、4mm以上の歯周ポケットを持つ者の割合は、減少傾向。

歯周病：無症状のまま進行 Silent disease

4mm以上のポケット

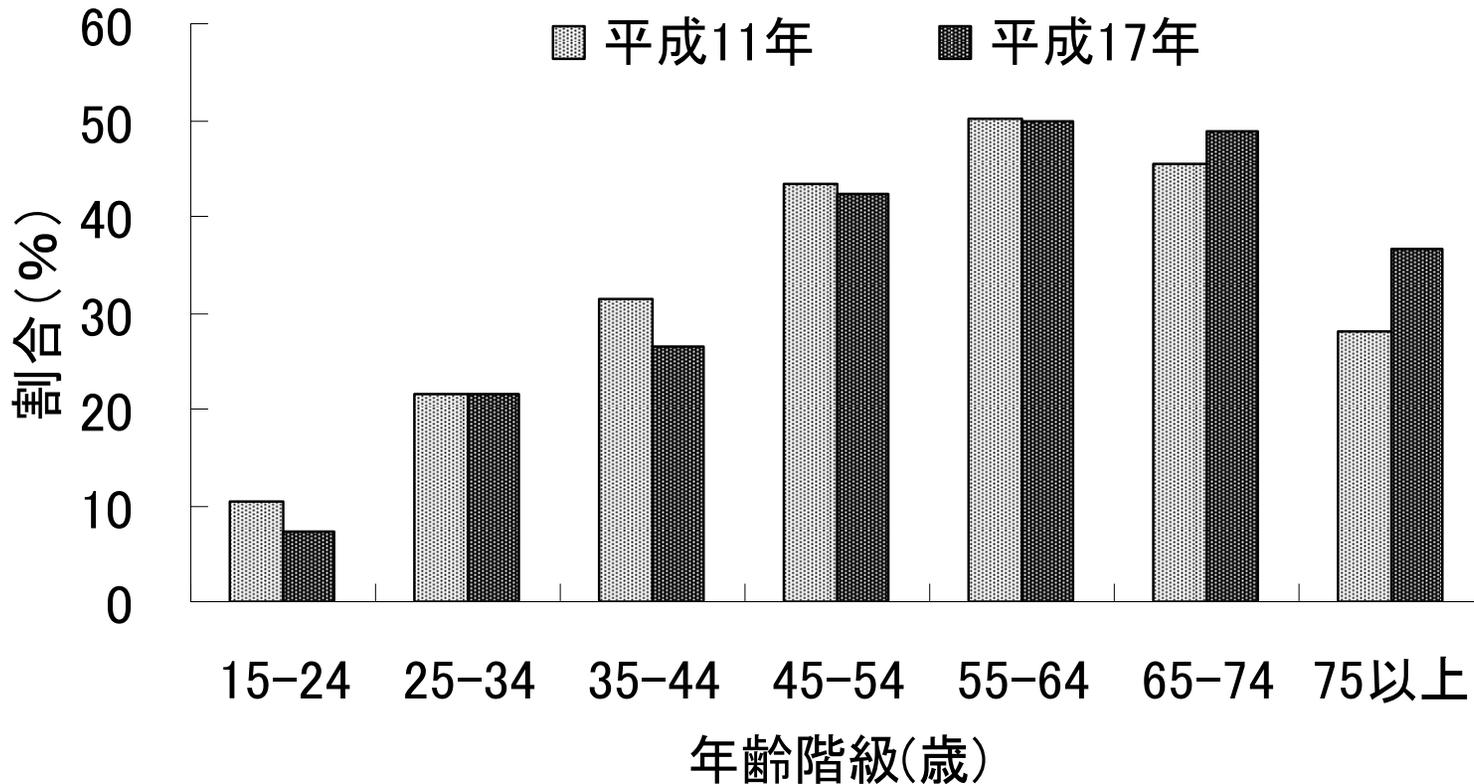


図4 4mm以上の歯周ポケットを持つ者の年次推移
(平成17年歯科疾患実態調査)